

学校だより：

# 岩中リポート

第48号

令和3年1月27日（水）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

## 今年度最後の第3学期期末テストが行われます。

各学年、今年度最後の期末テストが2月12日（金）に行われます。3年生にとっては、中学校最後の期末テストでもあります。高校入試と並行しての学習となりますが、どの学年も最後は「有終の美」が飾れるよう計画的に進めてください。各学年のテスト範囲表につきましては、1月22日（金）に全校生徒に配付されました。現在は、2月7日（日）までは新型コロナウイルス感染拡大の影響により部活動等が中止となっています。その時間をどう有効活用し、テスト勉強するかが大事です。

1、2年生も中学校卒業後の進路を目指して、今から内申点（通知票の5段階評定）を上げておく必要があります。私立高校などは評定が3年間で何点何以上の者ときちんと明記されています。今からコツコツと評定の貯金をしておく必要があります。とにかく学習時間は十分ありますので、有効に活用できるようご家庭でもご指導ください。



年	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時
1	社会	国語	数学	英語	理科
2	国語	数学	英語	理科	社会
3	英語	理科	社会	国語	数学
りんどう	数学	理科	※ 通常授業		

## 「第61回卒業証書授与式」の持ち方について(案)

新型コロナウイルス感染拡大状況を把握しながら、現段階では以下のような形で進めることで検討しています。しかしながら、更にコロナ感染状況が拡大傾向にあれば、式典の時間短縮・参列者数などの規模の縮小等も視野に入れながら、最終的な決定をしていきたいと思っています。

1 日時： 令和3年3月12日（金）10：00～11：00

2 場所： 岩瀬中学校・体育館

3 内容：

(1) 開式の辞

(2) 学事報告

(3) 卒業証書授与（38名分）

(4) 校長式辞

(5) 記念品授与（須賀川市・PTAから卒業生へ）

(6) 在校生送辞

(7) 卒業生答辞

(8) 校歌斉唱

(9) 閉式の辞



※ コロナ感染状況によっては、校長式辞は書面で、校歌斉唱は行わないこともあります。

### (卒業式関係)

- 生徒が活動する場面は、可能な限り実施したいと思います。
- コロナの影響により、今年度も来賓の皆様のご臨席とご祝辞はありません。
- 生徒とそのご家族の皆様にはマスクの着用と出入口でのアルコール消毒をお願いします。
- ご家族の皆様のご出席は1家庭2名までとします。なお、当日発熱等で体調不良等がある場合は出席をご遠慮いただきます。
- 式に出席されるご家族の皆様には、当日受付での「検温表」のご提出をお願いします。

(岩中祭に同じ)

## 中学生による模擬議会に参加して！

### どの学校の代表生徒もたいへんに立派でした！！

市内各中学校より選出されました24名の中学生議員による模擬議会が、1月25日(月)の午後2時から開議されました。本校からは生徒会長の●●●●くん(2の2)と副会長の●●●●●くん(2の1)が参加しました。本校からの質問内容は「(感染対策について)須賀川市の新型コロナウイルス感染症対策について」でした。この質問に対しては、市民福祉部長様と市長様からご回答をいただきました。どの学校の生徒の質問も今後の須賀川市や自分が住んでいる地区・中学校区のことを考えての前向きな質問内容であり、傍聴させていただき、たいへんに感心させられました。

なかでも私個人としては小塩江中学校の女子生徒の質問内容はとても胸が熱くなる内容でした。内容は「学区制について」です。皆さんもご存じのように、小塩江中学校は小規模校であり、今年度は全校生徒が20数名しかいません。何とか生徒数を増やせないものかと、生徒会役員の生徒を中心にプロジェクトチームを組んで、今後の小塩江中学校について考えているようです。私自身もなるほど感じる場面が多くありましたし、本校でも年々生徒数が減少している中、他人事ではないと感じました。例えば、学校に行けない生徒が全国的に増加している中、環境が変われば登校できるようになるのではないかなど、いろいろと考えさせられました。

議会は市内10校の中学校より10の質問がありましたが、その質問内容に答えていただいた市長様や教育長様、関係部長様もていねいに分かりやすく回答されており、参加した中学生はその説明に全員が納得できたことが理解できました。

議会終了後には橋本克也市長様にご挨拶をされ、民主主義についてアメリカ大統領のバイデン氏と前大統領のトランプ氏を例に挙げながらの説明は強く心に残りました。おそらく参加した中学生も同じだと思います。民主主義の必要性和大切さを理解できたことと思います。

なお、今回の模擬議会の議長は本地区出身の五十嵐伸様(市議会議員)が務められました。緊張感のある中でのすばらしい会の運営でした。会の進め方についても参加した生徒たちはたいへんに勉強になったと思います。最後の講評でも生徒たちの議会に臨む心構えや簡潔な質問内容など、多くのお褒めのお言葉をいただきました。本校から質問した●●くんも後ろに議長の五十嵐様がいらっしゃり、たいへんに心強かったことと思います。本当にありがとうございました。

最後に、私自身も須賀川市に住んでいますが、今回の模擬議会を傍聴させていただき、橋本克也市長様や森合義衛教育長様、各関係課の部長様を始めとする市役所の皆様や市議会議員の皆様などのご尽力により、たいへんに住みよい街であると感じていますし、毎日の仕事にもやりがいを感じています。こうした方々のご指導やご支援があつての岩瀬中学校であると感謝の気持ちでいっぱいです。

～ 本校ホームページ、アクセス数127万件を突破しました。毎回ご覧いただきありがとうございます。～



(質問をする●●くん和五十嵐議長様)